

平成24年11月7日開催 倉渕地域審議会への質疑一覧（地域審議会で回答）

○第5次総合計画実施計画に係る質疑

事業名	質 疑	回 答
	質疑なし	

○倉渕地域に関わる課題についての質疑

事業名	質 疑	回 答
公民館図書室について	現在、公民館図書室には、職員用の図書検索端末しかない。改修後には、住民が自由に利用できる図書検索端末の設置ができないか。	
防災対策について	<p>防災組織構築のモデル地区に住んでいるが、災害時は電話が使えなくなり、避難情報の伝達などが問題となる。避難する判断基準や避難の手順等を徹底して教えて欲しい。さらに、住民の防災意識を高めるように進めて欲しい。</p> <p>自宅は裏が山で、両脇に水路があり、水の色・量などで判断し、親戚の家に自主避難する。倉渕地域ではテレビも共同受信なので、切断してしまうと、テレビからの情報も得られなくなる。</p>	
	自宅の裏山に火薬庫があるらしく不安である。この施設の現状について教えて欲しい。	

<p>過疎化対策について</p>	<p>過疎対策は、倉渚村の時から合併後の現在に至るまで、行政でも様々な取り組みがされていると思う。又、民間レベルにおいて、NPO 団体・地域づくり団体・農業団体・有志団体等で様々な地域活性化の取り組みがされているが、結局のところ「雇用の場が少ないことによる、若年層の流出、それに伴う過疎化」という問題の核心に触れておらず、過疎化に歯止めが掛かっていないのが現状である。今年度、倉渚地域の新小学生が10人という、この危機的な現実をしっかりと受け止め、今こそ、官・民・学の知力を集結して過疎化を防いでいかなければいけないと思うが、行政ではそのための対策を検討しているか。</p> <p>倉渚小の1年生10名中、女子は2名で幼・小・中と過ごす。少子化の現状の中で、子育て中の世代が倉渚に住んで良かったと思える施策を具体化して欲しい。過疎対策は、行政と住民との連携が必須と考える。行政とボランティアで小回りの効く運動体を作り、倉渚を発見・発信できないか。</p>	
<p>不耕作地の有効活用について</p>	<p>不耕作地が増えている。ソバや大豆などは耕作しやすい。ソバ刈機等を購入していただければ、不耕作地も減ると思う。ぜひ、25年度予算での導入を要望する。</p>	

倉淵小学校校舎のトイレ改修について	小学校統合のため、耐震基準を満たす改修工事が行われたが、校舎のトイレは洋式便器が数個しかない。和式便器を上手に出来ない児童がいるため、各階のトイレにも、洋式便器を整備して欲しい。	
-------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	--

平成24年10月16日開催 倉渕地域審議会への質疑一覧

○第5次総合計画前期実施計画に係る質疑

事業名	質疑	回答
橋りょう再整備事業	烏川橋工事中には、中学生の登下校の安全に配慮して欲しい。(要望)	施工業者に伝え、通行者の安全確保をしてもらう。

○倉渕地域に関わる課題についての質疑

事業名	質疑	回答
防災対策について	<p>防災対策で、地域住民への伝達方法が不十分である。携帯電話を持っていない高齢者も多い。防災無線を設置の方向で検討して欲しい。(要望)</p> <p>地域の高齢者の集まりの時に防災について、説明に来てもらえるか。</p>	<p>前回の地域審議会で回答しているが、災害時の情報伝達の手法は、研究を進めている。高齢者福祉を対象に防災組織の構築を検討している。今年度、7区をモデル地区として事業を進めている。</p> <p>説明に伺う。</p>
過疎化対策について	<p>地域の人口が、昭和30年の倉渕村発足当時と比較し、半減しており、高崎市で唯一の過疎地域に指定されている。行政としては、過疎が急激に進む背景や原因をどう認識しているか。</p> <p>過疎地域自立促進計画・山村振興計画とは、具体的にどのような事業で、どのような効果を求められているか。</p>	<p>生活環境、就労の場がない(企業の撤退)、少子化等考えられるが、合併前から国の過疎対策事業の方針に基づき、計画的に事業を行ってきたが、具体的な目に見える効果はあがっていない。過疎地域の脱却は難しいが現在も引き続き事業は継続して行っている。</p> <p>過疎地域自立促進計画は倉渕地域全体を対象とし、山村振興計画は旧烏渕村地域が対象の事業である。住み易い環</p>

	るか。	境改善の一環として、倉渕体育館や多目的集会所、道路等の整備を行っている。過疎が進行する中、新規就農者の定住もあり、消防団や地域行事にも参加し、活躍している。
不耕作地の有効活用について	農業委員会で不耕作地の調査を11月末までに実施する。支所職員にもお手伝いいただきたい。(要望)	(要望につき回答なし)
老人ホームについて	老人ホームの待機者が、病院等を転院している。老人ホームや、グループホーム等を倉渕地域に建設・誘致してほしい。	介護老人福祉施設は、今年度に増床計画がある。具体的には、地域内のシリウスに10床増設予定である。平成25、26年度までに倉渕地域に新設する計画はない。
鳥獣被害対策について	鳥獣被害が拡大している。市はどのような対策を考えているか。 イノシシは捕獲機が有効と考えるが、数が少ないのではないか。	<p>猟期を除いた通年で捕獲の許可を得て、猟友会に依頼し取り組んでおり、農林建設課に連絡をいただければ、猟友会にワナによる駆除のお願いをする等の対応をする。また、電柵等設置費用に対して補助を出している。熊は注意看板を出している。決め手の対策がない状況です。3年前からサルの動態調査を行っているが、発信機をつけたサルの生息不明で、3群の動向がつかめない。サルが出たら、数名で追い払っていただきたい。また、餌となるような物をなくすようにして欲しい。藪の方向に銃を向けられないので、隠れ場となるような所を減らして欲しい。</p> <p>猟友会で設置した捕獲機等は、設置隊員が毎日確認しなければならない。また、資格を持った人でないと使用できないため、捕獲機は現在約50機であるが、倍にする等の数だけあればいいというものではない状況をご理解願いた</p>

		い。
事業名	質疑	回答
旧小学校のプール開放について	廃校となった小学校のプールを、市民に開放していただきたいと要望していたが、どのように検討されたか。	施設の老朽化や管理上からも危険性が高いため、開放できない。